

御 ONJUKU 宿

No.605

新春号

2013.平成25年

2013年が
町民の皆さんにとって
輝かしい一年となるよう
お祈り申し上げます

より豊かで活カみなぎるまちを目指して



御宿町長 石田 義廣

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにはご家族お揃いで輝かしい新春を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

昨年12月に行われました町長選挙におきまして、皆さまの心温まる絶大なるご支援をいただき再選の榮に浴し、引き続き町政の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。

この度の町長選挙は、衆議院議員選挙と同日となり、国政においては、国が危機に面する国難の中、日本をとりもどすため、日本再建への政策が訴えられ、地域においては、地域をとりもどすための、地域再生策が訴えられました。この度、私は、これからの1期4年間に実行すべき多くの政策を公約

としてあげさせていただきましたが、町再生のため身を粉にして働く覚悟であります。

町民の皆さまお一人お一人を大切にし、さらに心のかようまちづくりを実践していきます。

災害に強い町

海に面するわが町として、一昨年の東日本大震災を教訓に災害に強い町づくりをすすめます。

- 地域防災計画を見直し、津波から町を守るしくみを整備します。
- 自主防災組織による訓練の充実と、避難施設及び防災備品を拡充します。
- 老朽化した保育所を安心安全な場所に移設し防災施設としての機能化を図ります。
- 旧御宿高校跡地施設について防災拠点、避難施設と共に教育機関の体験学習拠点に活用します。

福祉の町

高齢化が進展し高齢化率42.01

%（昨年11月末現在）と県下一位の状態の中、福祉政策の充実を図ります。

- 高齢者の皆さんの経験や知恵を生かし活力ある地域社会をつくるためシルバー人材センターを設置します。
- JR御宿駅周辺環境整備基金事業の一つとしてエレベーター設置寄附口座を開設します。
- 高齢者の皆さんや身体の不自由な方のお出かけ支援バス事業に取り組みます。
- 障害者雇用の場の確保に努めます。
- ボランティア組織を確立します。

財政基盤の強い町

町有地を有効活用し定住化を推進し税収を確保します。

- 旧御宿高校跡地施設や旧岩和田小学校・御宿台及び天の守の町有地の活用により環境にやさしい企業誘致や若者の定住化を促進します。
- 町民の皆さまに親しみやすい役場づくりをさらにすすめます。
- 引き続き町長報酬を50%カットします。

観光と産業が元氣な町

疲弊する地域経済を活性化するため各種対策を講じます。

- 圏央道インター開設に伴う観光客の誘致を図ります。
- 駐車場・道路を整備し観光バスの立ち寄りを容易化します。
- 生き生き海・山物産市場に取り組みます。
- 温泉まちおこしに取り組みます。
- 街路環境を整備し、全町公園化構想をすすめます。
- 駅裏休耕地の環境改善に取り組みます。
- 森林保全、森は海の恋人・海の森づくり事業を長期ビジョンとしてすすめる根拠資源を保護します。

子育てと教育の町

○小・中学校の教材など教育環境の拡充を図り奨学金制度を創設し教育を振興します。

- 高校3年生までの医療費無料化に取り組みます。
- 母子が集える図書館を開設します。
- 高齢者の皆さんの貴重な経験と知識を生かした教育講座を開設します。

笑顔と夢がふくらむ将来へ向かって



御宿町議会議長
中村 俊六郎

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さま方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素から、町政運営並びに議会運営に対するご理解と絶大なるご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

さて、昨年の町長選挙において石田町長が再選され、政策の達成を旨とし、2期目の新たなスタートとなります。今年には御宿町の将来にとって、大変重要な1年になると考えます。議会も、2期目を迎える石田町政に協力するともに、政策提言等を通じてお互いに切磋琢磨し、危機意識を持ちながら町民の為に町民と共に全力を尽くす覚悟であります。

私も伝統ある御宿町議会の議長として、就任から1年3か月が過ぎ、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

また、今年には、御宿町の将来10年間の目標となる御宿町第4次総合計画や東日本大震災を教訓として見直された新たな御宿町地域防災計画がスタートする年でもあります。

御宿町の将来の目標を設定し、それに向かって町民と力を合わせていく。また、その町民の生命・財産を守るために地域防災計画を見直し、訓練を通して災害に対する意識を常に持ち続けていくことが大切であります。

さて、国においても昨年の衆議院議員選挙を経て新しい内閣が誕生し、これからの日本の舵取りを託されるわけですが、最優先課題である長期不況からの脱却や東日本大震災からの復興を成し遂げて、日本が活気を取り戻すよう全力を尽くしていただきたいと思います。
地方においても、冷え込んだ経済や雇用環境に加え、大震災・原

発事故による風評被害が続く中で、地方の責任と判断による運営が求められています。

町は国や県の動向を見極め、長期不況による税収減と大震災、津波などによる防災対策や少子高齢化に伴う行政需要が増大する中で、非常に厳しい予算編成となることが予想されます。

しかしながら、このような状況であるからこそ、将来を見据え御宿町議会議員一同、皆さま方の代表として、町民の幸福や生きがい、安心・安全な暮らしについて議論を重ね、御宿町の更なる発展と振興を目指し議会活動に励み、本年を笑顔と夢がふくらむ将来へ向かっての新年と位置付け着実に前進したいと考えていますので、ここに議会を代表させていただきます。

どうか引き続き皆さま方からの温かいご支援ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。あわせて町民の皆さま方、その大切なご家族やご友人のご多幸と東日本大震災にあわれた方々の一日も早い復興をお祈りいたしました。私からの新春のご挨拶とさせていただきます。

平成二十五年一月吉日

御宿町議会議長 中村 俊六郎

文化の優れた町

○日西墨交流400周年の史実、海女文化、文教の町を象徴する五倫文庫、童謡「月の沙漠」、天然記念物ミヤコタナゴ、各地区に伝承される祭典の数々など郷土文化を伝承します。

○青少年の国際交流をすすめます。

○町民の文化・スポーツ活動を支援します。

これらの政策を協働のまちづくりを基本に実行し、広く正しい町政によって町民の皆さまとの信頼の絆がっちり固め、より豊かで活力みなぎるまちづくりを推進します。政策実現のため議会並びに町民の皆さまのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

結びに皆さまの一層のご活躍とご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成二十五年一月吉日

御宿町長 石田 義廣

タウンカレンダー



1月 睦月

日	月	火	水	木	金	土
		1 元日	2	3	4 ○健康運動教室 14:00～ (B&G)	5
6 ○出初式	7	8 ○乳児相談 13:30～15:00 (保健)	9	10 ○農商工連携 研修会 13:30～15:30 (大会議室)	11 ○健康運動教室 14:00～ (B&G)	12 ○成人式 10:30～ (公民)
13 ○御宿・メキシコ 友好コンサート 14:00～ (公民)	14 成人の日	15	16	17	18 ○健康運動教室 14:00～ (B&G)	19
20 ○町民清掃 ○サンデー オープン ○月の沙漠記念館 町民無料の日	21	22	23	24	25 ○健康運動教室 14:00～ (B&G)	26
27	28	29	30 ○海山交流 (山の交流・ 野沢温泉村)	31 ○海山交流(山の交流・野沢温泉村) ○子育て相談 10:00～11:30(御児) ○町県民税第4期納期限 ○国民健康保険税第7期納期限 ○介護保険料第7期納期限		

(保健)⇒町保健センター (大会議室)⇒町役場大会議室 (御児)⇒御宿児童館 (B&G)⇒町B&G海洋センター (公民)⇒町公民館

発行：御宿町 平成25年1月10日(木) 発行責任者：御宿町長 石田 義廣

編集：企画財政課／電話：0470-68-2511(代)

住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522

ホームページ：http://www.town.onjuku.chiba.jp/